

学 習 会

パーキンソン病の人が災害に備えておくこと

パーキンソン病は、体の震えや強張りなどが起きる進行性の難病です。毎日きちんと服薬していないと体が動かなくなったり、命にかかわる重い症状になることもあり、また服薬していても急にオフ（薬が効かない状態）になることがあります。そのため大災害が起きた時の避難方法や避難所での共同生活に大きな不安を持っている人も多いと思います。そこで今回は、いざ発災という時に地域の中でつながる共助の取組みを推進している部署、小平市健康福祉部福祉政策課の神子桜香さんを講師にお迎えして「要配慮者のための防災行動マニュアル」をもとに、基本的な事柄を分かりやすく解説していただきます。また、薬の備蓄や生活の不安への対処等について、被災地の事例などから話し合ってみたいと思います。

多くの方々のご参加をお待ちしています。

※「要配慮者のための防災行動マニュアル」を、参加者に当日配布します。

日 時 2025年5月31日(土) 午後2時～3時30分

場 所 小平市福祉会館 3階 第一集会室

参加対象 パーキンソン病患者・ご家族、その他 参加希望者

参加費・事前申込 不要

主 催 小平市パーキンソン病友の会

連絡先 石井 TEL・FAX 042-403-5907



※ 当日は学習会の前に、13:20～同会場で小平市パーキンソン病友の会の総会を開催します。友の会会員とご家族はこちらにもご出席ください。

※ 当日はお出かけ前の体調チェックと会場内でのマスク着用をお願いいたします。